

---

令和3年度  
児童養護施設春光学園  
事業報告書

---



(目 次)

1	児童養護施設春光学園の基本方針と事業計画 .....	2
2	職員倫理綱領 .....	5
3	組織図 .....	6
4	春光学園在籍状況 .....	7
5	里親支援専門相談員活動報告書 .....	9
6	職業指導員活動報告書 .....	12
7	諸会議・各委員会の開催状況 .....	15
8	預り金管理状況 .....	17
9	子どもの意見表明に関わる対応状況 .....	17
10	寮生活 .....	19
11	寮職員の役割分担 .....	20
12	学習支援 .....	25
13	キャリアカウンセリングプロジェクト .....	26
14	ライフストーリーワーク .....	26
15	年間行事の実施状況 .....	27
16	研修	
	(1) 園内研修実施状況 .....	39
	(2) 派遣研修実施状況 .....	39
	(3) 評価 .....	42
17	ボランティア受け入れ状況 .....	42
18	実習生受け入れ状況 .....	43
19	食育、年間行事食及びリクエストメニュー実施状況 .....	44
20	各委員会の年間の取り組み	
	(1) 食育委員会年間の取り組み .....	45
	(2) 性教育委員会年間の取り組み .....	46
	(3) 行事委員会年間の取り組み .....	47
	(4) 広報委員会年間の取り組み .....	50
21	避難訓練実施状況 .....	51

# 1 児童養護施設春光学園の基本方針と事業計画

## 1 基本方針

- (1) 学園は、「独立自尊の心を培い、『たのしく働く人になり、隣人を愛する人』たらしめることを目標とする」という創立者が謳った園誓の精神を尊重し、自立した人を育みます。
- (2) 学園は、社会的養護の一翼を担う児童養護施設として、要保護児童等の多様なニーズを積極的に受け止め、児童の権利擁護と最善の利益の確保に向けて、適切な運営とサービスの提供に努力します。
- (3) 子どもに対し、いかなる理由があっても体罰や暴言は行わず、被措置児童等虐待や子ども間の暴力を許さない安心・安全な施設づくりを目指します。
- (4) 子どもの意見表明権を尊重し、子どもの意向の把握に努め、施設運営に反映させていきます。
- (5) サービスの提供にあたっては、様々な職種の職員が良く連携して、子どもと職員が「共に育つ」という視点に立って、子ども1人1人に対応した適切な支援に努めるとともに、児童相談所や学校等と連携して、家庭状況に応じた家庭環境の調整や家族関係調整（再統合）の取り組みを積極的に進めます。
- (6) 地域社会の一員としての自覚を持ち、地域社会との連携を積極的に図ります。
- (7) 学園を卒園する子どものリービングケアとアフターケアに努めていきます。

## 2 養育方針

学園の養育観を一致させて、子ども達の養育に取り組み、次のような子どもを育てます。

- (1) 心身ともに健康な子ども
- (2) 心のやさしい子ども
- (3) あいさつの出来る子ども

## 3 今年度の重点課題について

### (1) 運営体制

ア 新型コロナウイルス感染症に対する徹底した予防対策を継続するとともに、罹患児童が確認された場合には、関係機関と綿密な連携をとり感染拡大防止策に努めます。

イ 家庭的養護の推進に対応する職員の人材確保と研修体制を強化して、人材育成と定着に努めます。

ウ 発達障害、知的障害等及び医療対応児童の増加に伴い、課題を抱えた児童を対応するため運営の立て直しを関係機関と連携していきます。

エ 職業指導員を中心に、高校卒業生の進路及び卒園生の職場定着のアフターケアに努めます。

オ 退所者が多くなったことで、入所促進に努めます。

カ 被措置児童等虐待を許さない安心・安全な施設づくりを進めるため、行動指針や養育方針を明確にして、職員間のコンセンサスを形成し、一致した方向性を持って子ども支

援に取り組めます。

(2) 子ども支援

子ども間の暴力や被措置児童等虐待を許さない安心・安全な施設づくりを目指すため、定期的に子どものニーズの把握に努めます。

#### 4 継続して取り組む課題

(1) 子ども支援

ア 子ども達の基礎学力不足と学習に取り組む姿勢を養うため、1人1人に対応した個別学習支援に継続して取り組んでいきます。

イ 子ども達の自立を支援するため、北海道大学の井出智博准教授の協力の下、キャリアカウンセリングを継続して取り組んでいきます。

ウ 子ども達が現在や将来の自分自身の生活を前向きに捉えて生活して行くことを支援するため、ライフストーリーワーク(生い立ちの整理)に継続して取り組んでいきます。

(2) 子どもの社会的自立の支援

子どもたちが自身の希望に基づき、最善の進路を選択できるよう、希望する進路に関する情報提供やアドバイスを行います。また、春光学園後援会から退園後の自立に向けた支援として、大学等への進学を希望する子どもには、進学・修学に必要な資金を援助し、就職を希望する子どもには就職に必要な支度金を援助します。更に、資格取得を必要としている子どもには、資格取得費用を援助し、社会的自立を支援します。

(3) 1人1人の子どもに対する組織的かつ専門的な援助の実現

ア 児童相談所等と連携して、個別の児童自立支援計画の充実に努めるため、自立支援計画検討会を計画的に開催します。

イ 子ども担当職員、寮主任、家庭支援専門相談員(FSW)、職業指導員、里親支援専門相談員、心理士、看護師、副園長及び園長を中心として個別ケースについての園内カンファレンスを実施し、個別支援を行う上での情報と基本的な援助の方向性を共有するよう努め、スーパービジョン体制を強化していきます。

ウ 被虐待の子どもを中心にして、学校等や児童相談所とのネットワークミーティングを積極的に取り組み、情報共有と役割分担の明確化を図り、協働関係を進めていきます。

エ 児童相談所等と連携を図り、家族再統合や家族関係の調整のプログラムを設定して、計画的に取り組めます。

オ 看護師を中心として、感染症対策(含新型コロナウイルス感染防止)及び子どもの健康管理に努めます。

カ 栄養士や調理職を中心にして、安全で栄養バランスのとれた食事を提供して行きます。

(4) 子どもの意見表明権の尊重

ア 子どもヒアリングを年2回実施します。

- イ 子どもアンケートは1月下旬に実施します。
  - ウ 意見箱の仕組みを活用して児童の意向や意見を把握し、適切に対応します。
  - エ 子ども会議活動の活性化等に努め、子どもの声を園運営に反映させます。
- (5) 園運営の課題の明確化と苦情解決を有効に機能させるため、第三者委員による外部の意見を積極的に求めることとします。
- (6) 職員の精神衛生と意向の反映
- ア 新採用職員に対するフォローアップ研修（年3回）を実施します。
  - イ 職員の意向を確認するため、意向申告書と個別面接を実施します。
- (7) 職員参加の推進と組織的な運営を進めます。
- ア 職員会議（月1回）と運営会議（月2回）を計画的に開催して、内容の活性化に努めます。
  - イ 職員の園運営への全員参加を目指して、「行事委員会」、「食育委員会」、「広報委員会」及び「性教育委員会」（月1回開催）を活性化していきます。
- (8) 関係機関との連携強化
- ア 幼稚園及び学校との連携を計画的に取り組みます。
  - イ 横須賀市と三浦市の要保護児童対策地域協議会に積極的に参加します。
  - ウ 神奈川県社会福祉協議会、横須賀市社会福祉協議会及び衣笠社会福祉協議会の活動に参加して行きます。
- (9) 職員研修の強化と運営への反映
- ア 職員の資質向上を図るため、各種委員会の開催日に、園内研修会を計画的（月1回）に開催します。
  - イ 人材育成の観点に立ち、職員1人1人に対応した研修プログラムを策定して計画的に取り組んでいきます。
  - ウ 学園内の職員の一体化を進めるため、寮間の交換研修を実施します。
- (10) 広報活動の活性化について
- ア 園情報を発信するため、ホームページを更新し、内容の充実に努めます。
  - イ 後援会ニュース「春のひかり」を年3回発行します。
- (11) 預り金の管理
- ア 私物金の管理の徹底に努めます。
  - イ 児童手当の管理の徹底に努めます。
- (12) ボランティアの受け入れ
- ボランティアを積極的に受け入れ、ボランティア懇談会を開催して運営に反映します。

## 5 職員体制について

- (1) 新規採用職員は3名で、女性職員3名である。1名が保育士、2名が児童指導員である。
- (2) 幼児寮は幼児及び小学1年生とし、職員数は7名体制で日中保育の常勤を1名配置します。

- (3) 学童寮は2階フロアー6名、3階フロアー6名の計12名を配置します。  
更に、1階、2階、3階の全体統括として、統括主任を配置します。
- (4) 岡田（栞）保育士は、個別対応職員と位置付け、主に幼児寮の園内保育とする。なお、勤務時間は別途検討する。
- (5) 各寮の応援体制として、1階、2階、3階のフロアーの職員だけでなく事務室、給食の職員とともに一体的な運営を行います。
- (6) 令和3年度の職員体制は、常勤職員34名、非常勤職員10名（含嘱託医）の44名とします。

## 6 措置児童定数と協定定員

- (1) 入所定員は62名（暫定定員）とします。
- (2) 協定定員は次の通りとします。

横須賀市	<u>35名</u>
神奈川県	<u>12名</u>
横浜市	<u>15名</u>
合計	<u>62名</u>

## 7 予定措置児童数

月間の平均在籍数は49名とします。

## 2 春光学園職員倫理綱領

- 第1条 私たち職員は、子ども一人一人の人格と人権を尊重し、いかなる差別もしません。
- 第2条 私たち職員は、常に子どものプライバシーを保護し、秘密保持及び自由に意見表明ができる機会を保障するよう努めます。
- 第3条 私たち職員は、子どもの意向を把握し、子ども本人が選択し、決定したことについては、それを尊重して、常に対等な立場で誠実かつ謙虚に対応します。
- 第4条 私たち職員は、子どもの声に耳を傾け、悩んでいることなどを相談し易い雰囲気づくりに配慮し、援助を求められた時は、一緒に解決するよう努力します。
- 第5条 私たち職員は、子ども一人一人が意欲をもって過ごせるよう安心安全な施設を目指します。

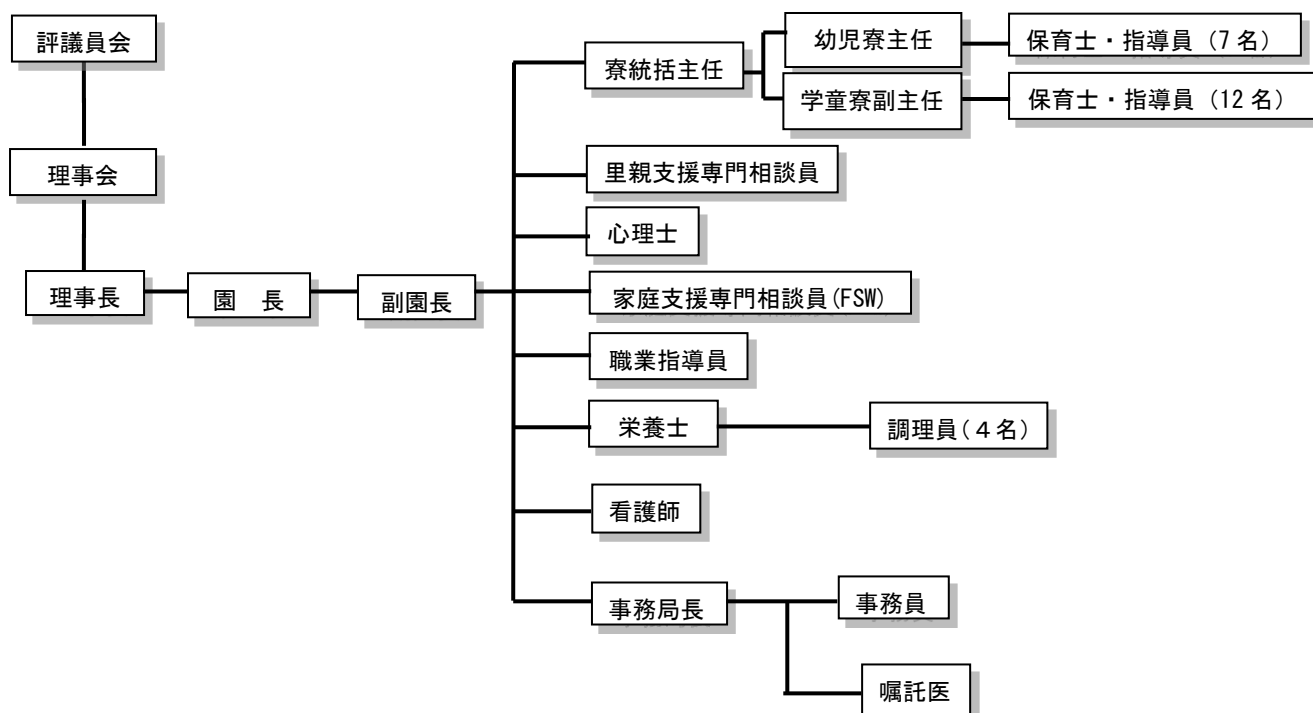
第6条 私たち職員は、子どもに対し懲戒に関わる権限の濫用はせず、いかなる理由があっても体罰や暴言は行わず、被措置児童等虐待についても、曖昧にしません。

第7条 私たち職員は、子ども一人一人に応じた適切な支援に努めるとともに、児童相談所等と連携して、家庭状況に応じた家庭環境調整や家族再統合の取り組みを進めるよう努めます。

第8条 私たち職員は、自らの人間性や専門性を高めるため、常に研鑽に努めるとともに、望ましい社会人となるよう努めます。

第9条 私たち職員は、地域社会の一員としての自覚を持ち、積極的に参加するよう努めます。

### 3 組織図



#### 4 令和3年度児童養護施設春光学園在籍状況

令和4年3月末

##### 1 児童入所状況

###### (1) 児童相談所別措置状況

県市別	横須賀市	神奈川県	横浜市	相模原市	計
定員	35名	12名	15名		62名
男	8名	3名	2名	1名	14名
女	11名	7名	11名	2名	31名
計	19名	10名	13名	3名	45名

###### (2) 入退所状況

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
初日在籍	41名	41名	40名	42名	41名	41名	41名	45名
入所	2名	0名	2名	1名	0名	0名	0名	2名
退所	0名	1名	1名	1名	0名	0名	0名	1名
月末在籍	41名	40名	41名	41名	41名	41名	41名	44名

12月	1月	2月	3月	計
44名	46名	47名	47名	
0名	2名	1名	2名	12名
0名	0名	0名	4名	8名
44名	46名	47名	45名	

###### (3) 学年別児童数

性別	区分	幼児	小学生					計	
			1年	2年	3年	4年	5年		6年
男		7名	1名	1名	0名	1名	0名	1名	4名
女		9名	3名	1名	1名	1名	0名	1名	7名
計		16名	4名	2名	1名	2名	0名	2名	11名

中学生				高校生				その他	総計
1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	計	
0名	1名	1名	2名	1名	0名	0名	1名	0名	14名
3名	3名	2名	8名	1名	3名	2名	6名	1名	31名
3名	4名	3名	10名	2名	3名	2名	7名	1名	45名



(4) 通学状況

区 分	学 校 名	男	女	計
幼 児 16名	園 内 保 育	4名	4名	8名
	大 楠 幼 稚 園	3名	5名	8名
小学生 11名	衣 笠 小 学 校	4名	7名	11名
中学生 10名	衣 笠 中 学 校	1名	4名	5名
	坂 本 中 学 校	0名	3名	3名
	大 矢 部 中 学 校	1名	0名	1名
	公 郷 中 学 校	0名	1名	1名
高校生 7名	県 立 逗 葉 高 校	0名	1名	1名
	県 立 三 浦 初 声 高 校	1名	1名	2名
	三 浦 学 苑 高 校	0名	1名	1名
	緑ヶ丘女子高校	0名	2名	2名
	横 浜 高 校	0名	1名	1名
その他 1名		0名	1名	1名
計 45名		14名	31名	45名

2 職員の就業状況

職 種	施設長	副施設長	家庭支援	指導員・保育士		生活支援補助	事 務	里親支援	看護師
定 数	1名	1名	1名	21名			1名	1名	1名
現 員	常 勤	1名	1名	0名	8名	13名	2名	1名	1名
	非常勤						2名		
職 種	心理士	職業指導員	栄養士	調理員	嘱託医	計	注1 副施設長は家庭支援専門相談員を兼ねる。 注2 指導員・保育士には、個別対応職員と国及び横須賀市の小規模グループケアの加算職員を含む。		
定 数	1名	1名	1名	4名	1名	35名			
現 員	常 勤	1名	1名	1名	4名				
	非常勤				1名	1名	6名		

### 3 特記事項

#### (1) 定員

- ア 暫定定員62名に対して現員45名である。入所率は72.58%である。
- イ 横須賀市の定員が35名で、19名入所している。
- ウ 神奈川県定の定員枠は変わらず12名で、10名の入所である。
- エ 横浜市の定員枠は変わらず15名で、13名の入所である。2名は、28条措置。
- オ 相模原市の定員枠はないが、横須賀市の割愛をもらい3名入所している。

#### (2) 子ども関係

- ア 中3卒業女兒が問題行動にて昨年12月から一時保護をしていたが、一時保護所から無断外泊中で1年を経過した。
- イ 高3女兒が、10月13日に無断外泊し、10月21日、友人宅にて保護。児相の判断でそのまま友人宅にて生活し、入所措置のまま一時保護扱い。3月末に友人宅から自立してアパート入居を検討中。
- ウ 2月8日、1階幼児寮にて、新型コロナウイルスの陽性児童が発生した。2月14日には、合計7人となり、横須賀市はクラスターと判断して、厚生労働省に報告しました。その後、2人が追加、合計で9人が発生した。3月4日には、陽性感染児童の隔離が終了し、3月7日から登園・登校し正常に復帰。尚、感染した児童は、症状が大変軽くて、隔離部屋ではじっとしていられず、元気に生活していた。尚、職員の感染拡大防止対策のお陰で、2階・3階には拡大せずに済んだ。

#### (3) 職員関係

- ア 今年度、退職職員が4名いる。来年度4名を採用済。
- イ 看護師が、12月末で退職したが、1月に新たに看護師を採用した。

#### (4) その他

- ア 横須賀市児相から全児童の子ども面接の依頼が来た。子ども全員のヒアリングを2月中旬で終了した。
- イ 教育委員会より、「大楠幼稚園閉園」する旨の決定について、説明に来園。入園希望の減少に伴い、場合によっては、数年以内に募集を停止する、とのこと。令和4年度、年中児童4人のうち3人が入園予定。また、令和4年度、三和こども園に3人が入園予定。今後、幼稚園通園について、要検討。

## 5 里親支援専門相談員活動報告書

### 1. 里親の新規開拓

- ・里親講座開催 横須賀市児童相談所主催、横須賀市里親会、しらかばベビーホーム 春光学園共催（1回）
- ・里親講座の広報
- ・里親制度啓発パネル展示2回
- ・里親制度広報ポスター掲示2回

- ・里親希望者児童相談所面接に同席 5組
- ・里親希望者 施設見学5件
- ・里親制度について問い合わせ2件
- ・里親希望者からの相談1件
- ・ボランティアファミリーについて問い合わせ 1件

## 2. 里親候補者の週末里親等の調整

- ・3日里親
  - H・K君（小6）…Y里親園内交流・外出調整
  - H・T君（高3）…F里親外出調整
  - H・T君（中3）…F里親外出調整
- ・横須賀市ボランティアファミリー
  - Kさん（中1）…Yボランティアファミリー外出調整
  - 3日里親、ボランティアファミリー交流延べ13日間

## 3. 里親への研修

- ・里親基礎研修 2組3名 2日間
- ・里親登録前研修 3組5名 5日間
- ・里親認定前実習者への社会的養護を必要とする子ども達の特徴について説明
- ・さざなみサロンで「性教育について」「春光学園のキャリアカウンセリングの取り組みについて」ミニ研修
- ・神奈川県下家庭養育支援センター・里親センターひこばえ主催研修 3回
- ・里父の集い

## 4. 里親委託の推進

- ・横須賀市里親委託推進連絡会（2回）
- ・横須賀市児童相談所と施設職員との連絡会（9回）
- ・神奈川県児童福祉施設里親担当者会全体会（3回）・連絡会（7回）
- ・里子の委託式参加（2回）
- ・3日里親交流のカンファレンスに参加（1回）

## 5. 里親家庭への訪問及び電話相談

家庭訪問	33回 内容 学校不適應、不登校について 里親会活動について 衝動的な行動について
------	--

	一時保護後のフォロー
電話・メール相談	448回 内容 子どもの特性について 発達の違いについて 夫婦間の養育観の違いについて 就労について LSWについて 自立にむけた取り組みについて きょうだい交流について 里親サロンについて
来園相談	19回 内容 自立した里子について 3日里親交流について LSWについて 貸出図書について

#### 6. レスパイトケアの調整

- ・I・H君日中保育7回
- ・F・S君日中保育1回

#### 7. 里親サロンの運営

- ・里親支援専門相談員主催さざなみサロン（8回）
- ・里親相談員主催サロンに会場提供・参加（3回）
- ・さざなみサロンの打ち合わせ、行事現地下見、3日里親サロンの企画・チラシ作成・案内

#### 8. 里親会活動への参加勧奨及び活動支援

- ・横須賀市里親会の事務局としての支援・協力
  - 里親会総会文書類作成・発送、理事会（年3回）の案内・資料作成・理事会出席（3回開催）・理事会時の保育
  - 里親会三役会、会計係、広報係への会場提供（1回）、三役会参加（1回）
  - 横須賀市新規認定里親への里親会入会案内（1回）
  - 横須賀市補助金交付申請書作成
  - 社会福祉協議会共同募金配分金申請書作成
  - 里親会レクリエーション参加、連絡調整
  - ベース内教会クリスマス会プレゼント希望のとりまとめと連絡調整、プレゼントの配布
  - のたろんフェア参加・里親制度についてのパネル展示

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン上半期・下半期団体活動報告書作成と提出  
イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンイオンスタイル下半期団体登録申請書作成と提出、イオンスタイル横須賀幸せの黄色いレシートキャンペーンイオンギフトカードの贈呈受け取り、物品購入、イオンギフトカード利用記録用紙作成と提出  
里親会貸出図書の出  
機関紙「つくしんぼ」の折り込み・発送手伝い  
関東甲信越静代表者会義参加（1回）

## 9. アフターケアとしての相談

- ・特別養子縁組児の就労状況について（5回）

## 10. その他

- ・3日里親交流クロージング挨拶
- ・週末里親利用に向けたカンファレンス参加（1回）
- ・自立支援計画検討参加（9回）
- ・養育里親更新研修への保育協力（1回）
- ・里子のきょうだい交流に同席（2回）
- ・里子日中保育（5回）
- ・第66回全国里親大会福岡市大会参加
- ・里親支援専門相談員対象研修・演習参加（Zoom研修）（8回）
- ・里親支援専門相談員フォローアップ研修（Zoom研修）（1回）
- ・特別養子縁組研修（Zoom研修）（1回）
- ・神奈川フォスターケアサポートプロジェクト研修（Zoom研修）（1回）

## 6 職業指導員活動報告書

### 1 対象児童

中学生	14人
高校生	12人
その他	20人

### 2 活動状況概要

- ・中学3年生5名、高校3年生6名の進路の方向性を各学校、児童相談所等各関係機関と情報交換及び情報共有を実施。中学3年生は途中家庭引き取りが1名、障害施設へ措置変更が1名となる。他3名は無事、高等学校等進学となる高校3年生は無事全員が卒業し、進学3名、就職3名となった。
- ・アルバイトを奨励し、開始前の面接、履歴書の書き方等の助言を行った。
- ・地域行事への参加は新型コロナの影響で中止。

- ・北海道大学の井出准教授の協力の下、キャリアカウンセリングプロジェクトを実施。リモート等活用しながら将来の目標を考えることができた。
- ・あすなるサポートステーションと情報交換を実施した。
- ・ブリッジフォースマイル巣立ちプロジェクト、高校3年生5名参加。卒園後について学習することができた。大変好評で次年度もぜひ出席させたい。

8/28～学園内にて Zoom

9/25～学園内にて Zoom

10/23～会場：横浜市西地区社会福祉協議会

11/27～会場：上大岡 ウィリング横浜, 12/18～会場：関内 技能文化会館

1/29～学園内にて Zoom)

- ・フェアスタート協力の元、適性検査キットを借り、職業適性検査を実施（2/22 検査、3/17 フィードバック）。児童にフィードバックし、将来の進路について一緒に考えることができた。
- ・マイナンバーカードの申請と児童へ説明を行う。高校受験手続、アルバイト実施にも必要なため、中学3年生、高校生年齢の児童には全員手続きを行った。
- ・自立後の生活シュミレーションとして一人暮らし体験の実施とを行い、安心して自立できるよう支援した。
- ・卒園児の生活の状況を把握し、相談、助言を行った。
- ・退所児童名簿の整理を行う。次年度も引き続き実施する。
- ・あすなる連絡会（職業指導員連絡会）へ参加し、各施設との情報交換及び連携、意見交換を行った。
- ・自立支援カンファレンス含む各会議に参加。
- ・身元保証人確保対策事業の実施。
- ・職場社長より連絡。仕事は頑張っているが洗濯、入浴をしていない様子で、仕事依頼先から苦情アリ。家庭訪問、掃除洗濯食料支援を実施。

### 3 児童の職業選択のための相談、助言、情報の提供等

- ・職員会議、寮舎会議、各カンファレンス等に参加し、職業指導、進路選択の相談助言
- ・あすなる連絡会（職業指導員連絡会）への出席
- ・18成人について説明
- ・マイナンバー申請

### 4 実習、講習等による職業指導

- ・キャリアカウンセリングプロジェクトの実施（年9回、8名参加）
- ・一人暮らし体験の実施と振り返り
- ・家庭菜園と調理実習の実施
- ・町内会運動会、防災訓練等～新型コロナの影響で中止

- ・職業適性検査（フェアスタート）の実施
  - ・パソコン練習実施
  - ・スマートフォン使用について説明、指導
  - ・性教育実施
- 5 入所児童の就職の支援
- ・アルバイト開始に向けて、児童と面接。履歴書の書き方の指導実施
  - ・資格試験、講習の日程確認と提示
  - ・マイナンバーカードの申請と児童へ説明
  - ・ブリッジフォースマイルへ継続支援計画について相談
  - ・ブリッジフォースマイル巣立ちプロジェクト参加とトドクン（寄付物品）の対応
  - ・あすなろサポートステーションへ児童と訪問
  - ・賃貸契約、住所変更等のサポートと引越し等の支援
  - ・身元保証確保対策事業申込申請
  - ・社会人1年生スタート応援成申請
  - ・児童相談所にて応援ミーティング参加
  - ・卒園児用寄付物品受け取り等対応
- 6 退所児童のアフターケアとしての就労及び自立に関する相談援助
- ・卒園後の生活状況の確認と把握
  - ・毎月1回面接の実施（生活状況と学校の確認。生活費受け渡し）
  - ・障害年金手続きの相談
  - ・卒園生名簿の作成
  - ・生活費の相談
  - ・家庭訪問。食料支援、掃除洗濯支援
  - ・家賃、光熱水費、スマホ等支払い相談
  - ・男女交際について
  - ・各助成金申請
  - ・退所児童アンケート実施
  - ・手術の相談
  - ・あすなろサポートステーションと卒園生の情報交換
  - ・成人式対応
  - ・新型コロナの相談
  - ・相談支援事業所と連絡相談
  - ・誕生日、クリスマス、年始にLINE

## 7 諸会議・各委員会の開催状況

	開催日時	主な議題
運 営 会 議	4月14日(水)	・職員会議と運営会議の運営について
	4月28日(水)	・職員会議の議題の調整について
	5月13日(木)	・寮舎会議の報告と意見の集約について
	5月27日(木)	・子どもの状況報告について
	6月9日(水)	・職員の役割分担と園内各所責任者について(年度当初)
	6月23日(水)	・心理関係について
	7月2日(金)	・家庭支援専門相談員関係について
	7月14日(水)	・里親関係について
	8月2日(月)	・給食関係について
	8月31日(火)	・職業指導員関係について
	9月8日(水)	・医療関係について
	9月22日(水)	・事務関係について
	10月6日(水)	・入退所児童の報告と調整について
	10月20日(水)	・園内カンファレンスの取り組みについて
	11月10日(水)	・各委員会について
	11月25日(木)	・職員研修(施設内及び施設外)について
	12月8日(水)	・施設実習について
	12月22日(水)	・指導監査について
	1月12日(水)	・行事等の調整について
	1月26日(水)	・文化体育行事について
	2月9日(水)	・自立支援計画の策定について
	2月22日(火)	・職員の健康診断について
	3月2日(水)	・職員厚生事業について
	3月16日(水)	・備品購入と改修について
	計 24回開催	・年度のまとめと反省について ・児童の問題行動について ・園庭使用について ・各ボランティアについての件 ・年度のまとめと反省について ・その他、学園運営に関する全般
	4月13日(火)	・誕生月の職員紹介
	5月12日(水)	・事業計画について
	6月8日(火)	・職員倫理綱領について
	7月1日(木)	・学園の予算と決算について
	9月7日(火)	・各規程について
	10月4日(月)	・職員福利厚生事業について



職員・給食会議	11月 9日 (火) 12月 7日 (火) 1月11日 (火) 2月 8日 (火) 3月 1日 (火)  計 11回開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの状況報告</li> <li>・職員の役割分担について</li> <li>・各委員会からの報告について</li> <li>・心理関係について</li> <li>・里親関係について</li> <li>・家庭支援専門相談員関係について</li> <li>・医療関係について</li> <li>・事務関係について</li> <li>・神児研関係について</li> <li>・各研修報告について</li> <li>・衣料購入について</li> <li>・児童レクリエーションについて</li> <li>・児童ケース及びケース検討について</li> <li>・学校パン注文及び弁当注文について</li> <li>・園内・園外研修計画について</li> <li>・児童預かり金管理について</li> <li>・苦情解決について</li> <li>・春休み及び評価について</li> <li>・夏休み行事及び評価について</li> <li>・冬休み及び評価について</li> <li>・金銭出納関係について</li> <li>・公用車使用について</li> <li>・卒業・卒園式の実施について</li> <li>・年間のまとめと反省について</li> <li>・その他、学園業務に関する件</li> </ul>
	給食会議は、職員会議の後半で実施している。  計 11回開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な給食に関わる要望や意見を交換する</li> <li>・料理体験について</li> <li>・料理教室について</li> <li>・リクエストメニューについて</li> <li>・食事アンケートの実施について</li> </ul>
寮舎会議	寮舎会議は、職員会議・各種委員会開催日の終了後に開催される。  計 23回開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営会議に向けた意見等の集約について</li> <li>・寮運営について</li> <li>・子どもの援助に関するケース検討について</li> <li>・寮務についての意見交換について</li> <li>・行事等について</li> </ul>

各 委 員 会	4月27日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事委員会・性教育委員会・食育委員会・広報委員会に分かれ、全職員の参加で行う</li> <li>・各月後半に実施</li> <li>・行事委員会は園内行事及び対外行事(含招待行事)の実施等について</li> <li>・性教育委員会は、子どもの性教育に係る件の計画と実施について</li> <li>・食育委員会は、食育に係る野菜栽培・食事マナー及び行事の実施及び計画について</li> <li>・広報委員会は、後援会ニュース、園だより、写真関係について</li> </ul>
	5月26日(水)	
	6月22日(火)	
	7月12日(月)	
	8月30日(月)	
	9月21日(火)	
	10月19日(火)	
	11月24日(水)	
	12月21日(火)	
	1月25日(火)	
	2月21日(月)	
	3月15日(火)	
計	12回開催	

## 8 預り金管理状況

### (1) 預り金の管理

預り金の管理については、「預り金管理要領」に基づき実施している。

### (2) 取り組み状況

「預り金管理要領」どおりの取り組みが毎月励行され、適正な管理がなされている。

職員にとっては事務上の負担感がかなり大きいので、見直しが必要とのことで、領収書及びレシートの添付で対応した。

## 9 子どもの意見表明に関わる対応状況

### (1) 苦情及び意見等の受理件数

ア 子ども	1件
イ 保護者	0件
ウ 学校の保護者	0件
エ 学校・幼稚園	0件
オ 近隣	6件
カ 職員	0件
総計	7件

### (2) 苦情及び意見等の内容

ア 子ども関係

- |  |    |
|--|----|
| (ア) 子ども間のいじめ等のトラブル   | 0件 |
| (イ) 部屋割に対する要望  | 1件 |
| (ウ) 職員に対する不満、苦情及び要望  | 0件 |
| (エ) 食事に対する苦情   | 0件 |
| (オ) 学園のルールに関する要望   | 0件 |
| (カ) 携帯電話についての要望  | 0件 |
| (キ) アルバイトについての要望   | 0件 |
| (ク) その他  | 0件 |
| イ 保護者  | 0件 |
| ウ 学校の保護者   | 0件 |
| エ 学校・幼稚園   | 0件 |
| オ 近隣   | 6件 |
| カ 職員   | 0件 |
| <br>   |    |
| (3) 第3者委員が関わったもの   | 0件 |
| <br>   |    |
| (4) 対応及び処理   |    |
| ア 子ども関係  |    |
| (ア) 子どもたちの部屋割について、毎年度子どもアンケートを実施して、子どもの要望に沿う方向で解決を図っている。   |    |
| イ 近隣   |    |
| (ア) 近隣からの苦情は、騒音によるものであった。コロナでの緊急事態宣言や蔓延防止措置に伴い外出自粛のため、園庭で子どもが遊ぶことが多くなったためか、子どもの遊び声がうるさいといった苦情であった。。            |    |
| <br>   |    |
| (5) 子どもアンケート実施による子どもの意向確認と対応   |    |
| 学園生活と職員に対する要望を把握するために例年通り、令和3年度は、令和3年6月と9月に子どもアンケート調査を実施した。部屋割りと担当職員については、出来る範囲で子どもの意向に対応し、令和2年度の運営体制に極力反映させた。 |    |
| また、子どもヒアリングを2回実施した。令和4年度は、更にヒアリングの回数を増やしていき、アンケートを含め子どもたちの意見表明と自己決定の尊重に努めていきたい。                                |    |

## 10 寮生活

### (1) 幼児寮

担当職員	児 童 名
田口明日香	
船津 美香	
田中 順子	
吉越 涼介	
加藤 和磨	
有田 朝子	
齋島 美優	

### (2) 学童寮2階

担当職員	児 童 名
唐橋 貴仁	
前川 和範	
田原 博満	
岡田 我士	
古谷 恵太	
藤田 健人	

### (3) 学童寮3階

担当職員	児 童 名
麦倉 智子	
西高 紫野	
井上 梓穂	
川見千奈津	
松林 愛	
阿部 恵理奈	
松井 沙樹	

## 11 寮職員の役割分担

### 神奈川県文化体育協会

	全体責任者	
卓 球	岡 田	阿部
野 球	唐 橋	岡田
ソフトボール	川 見	松井、西高
マラソン大会	井 上	田原、藤田、加藤
水泳大会	前 川	麦倉、松村
あすなろ文集	西 高	古谷、田中
児童福祉施設作品展	田 原	麦倉、吉越、松村
あすなろ交歓会	船 津	井上、吉越、加藤、古谷

### 学園自治会及び子ども会議

	全体責任者	
行事関係	松 村	行事委員
自治会	麦 倉	田口、唐橋
子ども会議	麦 倉	田口、唐橋

### ボランティア関係

	連絡責任者	
教会	田 口	2F：古谷 3F：阿部
幼児寮ボランティア	田 口	
学童寮ボランティア	麦 倉	唐橋
学習ボランティア	片 山	
習い事ボランティア		ピアノ～麦倉
※ ボランティア窓口～七戸		

### その他の役割分担

	責任者	
学園内 設備等全般及び購入	早 川	須山
公用車管理	松 村	
健康、身体測定、保健衛生環境等	小 林	1F：船津 2F：田原 3F：西高
医薬品購入・管理	小 林	1F：船津 2F：古谷 3F：川見
検便	小 林	1F：船津 2F：岡田 3F：川見
炊事連絡		1F：有田 2F：藤田 3F：松林
パン注文	藤 田	松林
理容連絡・券管理（回収・支払い）	唐 橋	
美容連絡調整	麦 倉	

各寮 衣料購入	各寮主任、副	
各寮 日用品購入・管理	各寮主任、副	1 F : 田中 2 F : 前川 3 F : 川見
各寮 学用品管理	各寮主任、副	1 F : 吉越 2 F : 唐橋 3 F : 井上
各寮 事務用品管理	各寮主任、副	1 F : 吉越 2 F : 古谷 3 F : 川見
パソコン関係管理	片 山	1 F : 田中 2 F : 古谷 3 F : 西高
寄付物品・管理・整理		1 F : 加藤 2 F : 古谷 3 F : 麦倉
職員行事進行係り 行事関係管理	松 村	行事委員
掃除用具管理	松 村	
防災倉庫	松 村	
遊園地管理	松 村	
自転車管理・修理	松 村	1 F : 岡田 2 F : 前川 3 F : 松林
5割切符	唐橋、麦倉	1 F : 田口 2 F : 唐橋 3 F : 井上
各寮 図書整理		1 F : 有田 2 F : 田原 3 F : 西高
写真・カメラ・ビデオ等管理	西 高	1 F : 田中 2 F : 古谷 3 F : 西高
園内作業用具類	松 村	
廃品	山 口	1 F : 田口 2 F : 前川 3 F : 阿部
神児研	吉 越	
水道水質	原 澤	

#### 学校、幼稚園連絡

	支払い担当	各寮連絡担当（プリント、行事・遠足等）
小学校	松村	1年 松井 2年 唐橋 3年 4年 田原 5年 6年 古谷 支援級：田口、吉越、田原、阿部
衣笠中学校		1年 井上 2年 前川 3年 田原
坂本中学校		2年 井上 3年 西高
大矢部中学校		3年 藤田
公郷中学校		1年 松林
大楠幼稚園	加 藤	年長：齋島 年中：有田

各高校		各担当者
-----	--	------

園内各場所責任者 (含 掃除・外倉庫)

1 階		
	幼児室 (全体)	田口
	玄関・ホール	田中
	廊下	船津
	会議室	吉越
	医務・静養室	小林、加藤
	乾燥機室	有田
	食堂	靄島
	洗面所	田口
	炊事場	田中
	乾燥機室裏	山口、船津
	園庭 (含坂道)	山口、吉越
	〃 (遊園地)	山口、加藤
	〃 (花壇)	山口、有田
	園長室	園長
	相談室	野手
	心理室	片山
	事務室	早川
	給食事務室	原澤
	職業指導員室	松村
	便所 (男子)	早川
	便所 (女子)	須山
	ダムウェーター	早川
	玄関前	七戸
	事務室裏	片山
	道路 (含駐車場)	早川
	実習生室	野手
	外 防災倉庫	松村
	外 緊急食庫	原澤
	外 幼児寮倉庫	田口
	外 物入れ	山口

	外 野球倉庫	唐橋
	外 ソフト倉庫	川見、松井

2 階		
	事務室	唐橋
	当直室	唐橋
	明星ユニット ダイニング	前川、古谷、藤田
	明星ユニット トイレ	前川、古谷、藤田
	明星ユニット 風呂・洗面	前川、古谷、藤田
	明星ユニット 廊下	前川、古谷、藤田
	明星ユニット 居室	前川、古谷、藤田
	春風ユニット ダイニング	田原、岡田
	春風ユニット トイレ	田原、岡田
	春風ユニット 風呂・洗面	田原、岡田
	春風ユニット 廊下	田原、岡田
	春風ユニット 居室	田原、岡田
	希望ユニット ダイニング	唐橋
	希望ユニット トイレ	唐橋
	希望ユニット 風呂・洗面	唐橋
	希望ユニット 廊下	唐橋
	希望ユニット 個室	唐橋
	ダムウェーター	田原
	ブルー階段	唐橋
	倉庫	前川
	ベランダ	藤田
	屋上 幼児室上	古谷
	屋上 食堂上	岡田
	2 F 屋上 私物倉庫 (2 F 用)	唐橋
	2 F 屋上 私物倉庫 (3 F 用)	麦倉
	2 F 屋上 物入れ倉庫 (行事等)	松村、前川
	2 F 屋上 里親、他書類倉庫	野手
	2 F 屋上 幼児寮倉庫	田口

3 階		
	事務室	井上



	当直室	井上
	白梅ユニット ダイニング	川見、松井
	白梅ユニット トイレ	川見、松井
	白梅ユニット 風呂・洗面	川見、松井
	白梅ユニット 廊下	川見、松井
	白梅ユニット 居室	川見、松井
	土筆ユニット ダイニング	井上、松林
	土筆ユニット トイレ	井上、松林
	土筆ユニット 風呂・洗面	井上、松林
	土筆ユニット 廊下	井上、松林
	土筆ユニット 居室	井上、松林
	竜胆ユニット ダイニング	西高、阿部
	竜胆ユニット トイレ	西高、阿部
	竜胆ユニット 風呂・洗面	西高、阿部
	竜胆ユニット 廊下	西高、阿部
	竜胆ユニット 個室	西高、阿部
	ダムウェーター	麦倉
	ベランダ	西高
	イエロー階段	阿部
	倉庫	麦倉
屋上		西高

玄関前倉庫 ～ 山口  
 給食用倉庫 ～ 原澤  
 休憩所 ～ 前川、古谷

## 1 2 学習支援の年間の取り組み

	男児	女児	計
幼児	2名	5名	7名
小学生	4名	6名	10名
中学生	0名	5名	5名
高校生	0名	1名	1名
合計	6名	17名	23名

今年度も引き続き新型コロナウイルス感染防止のため、緊急事態宣言及びまん延防止重点措置期間中は学習支援を中止せざるを得なかった（講師派遣元である横須賀市の決定）。また期間外であっても園内に高熱発熱者が出た場合、フロアを問わずその日の学習支援は全て休止にする措置を取っていた。そのため実際に学習が出来たのは4月後半～5月後半、6月後半～7月半ば、10月初～1月半ばまでの非常に限られた時間であったが、それでも子どもたちは“自分の先生”にとってもよく懐き、出来る範囲での学習に取り組んでいた。

講師の先生方は学園の状況や子どもの背景など理解しながら受容的に関わって下さったが、悩みとして「新型コロナに左右され、継続的な学習の時間が確保できない」「子どもとの関係が深まりそうになるとコロナで中断されるため、非常にもどかしい思いをしている」といった声が多数聞かれた。来年度は感染防止対策を徹底しつつも、いかに学習支援の時間を確保していくかが課題であると考えている。

注1) 市の事業対象児は小学生・中学生のみのため、幼児・高校生の学習時間は春光学園後援会より支払っている。

注2) 学習に必要な参考書等は春光学園後援会より購入している。

### 13 キャリア・カウンセリング・プロジェクト（CCP）

北海道大学大学院教育学研究院・井出智博准教授の協力を得て、年10回程度、自分の将来やおとなになることについて楽しく考える時間としてキャリア・カウンセリング・プロジェクト（CCP）を実施している。今年度は中高生を中心とした2つのグループを構成し、以下の活動を行っている。なお井出准教授はzoomを利用しての遠隔参加8回・実参加1回だった（新型コロナウイルス蔓延の影響により、実参加3回の予定が大幅減となった）。

Aグループ	Bグループ
中学生 3人	中学生・高校生 5人

	日程	Aグループ 19:00～19:45	Bグループ 19:45～20:45
1	5/28(金)	おとなはどうやっておとなになったのか（前川 T）【合同】	
2	6/25(金)	強み探し	強み探し
3	7/16(金)	簡単履歴書・プレゼン	簡単履歴書・面接ロールプレイ
4	9/24(金)	生活の値段クイズ	世渡り上手選手権
5	10/22(金)	部屋の間取り・家具の配置 ホワイトボード編	部屋の間取り・家具の配置 カリモク 3Dシミュレーター編
6	11/27(土)	13:00～15:00 2ヵ月人生体験ゲーム	
7	12/18(土)	13:00～15:00 妄想旅行計画	JALダイレクトパッケージ編
8	1/28(金)	人生設計	人生設計
9	2/25(金)	1年の振り返りとまとめ【合同】	

### 14 ライフ・ストーリー・ワーク（LSW、生き立ちの整理）

令和3年度は計6名の在籍児童に対し、施設への入所理由や保護者の現在の生活の様子、今後の施設生活の見通し等を伝えるライフ・ストーリー・ワーク（以下、LSW）を実施した。対象者の年齢は幼稚園年長～高2であり、それぞれの理解レベルに合わせた簡単な絵本等の視覚的資料を準備し、説明をする回と事後フォローする回を設定するなど、丁寧な対応を心掛けた。

なお、令和4年4月1日時点で在籍する児童45名のうち、これまで18名に個別のLSWを実施している（他、高年齢での入所のため、自分の入所経過や家族の状況等を把握している児童は8名いる）。

保護者が 主体となって実施	保護者不在のため 児相・施設が主体となって実施	保護者はいるが 児相・施設が主体となって実施
0名	0名	6名

## 15 年間行事の実施状況

4月 行事報告

令和3年度

1	木	新年度 辞令交付 煌蘭食事会招待
2	金	日本水産（株）お祝い食事会招待
3	土	三和こども園入園式
4	日	
5	月	各校始業式 衣小・各中学校入学式
6	火	高校入学式
7	水	
8	木	大楠幼稚園始業式・入園式 衣小給食開始
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	神児研運
13	火	職員・給食会議
14	水	運営会議
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	学園物故者法要（大松寺）
21	水	
22	木	リクエストメニュー（4月誕生者会）
23	金	衣笠地区社協理事会
24	土	横須賀市里親会総会
25	日	
26	月	
27	火	各種委員会
28	水	運営会議
29	木	昭和の日
30	金	

## 5月 行事報告

令和3年度

1	土	
2	日	
3	月	憲法記念日
4	火	みどりの日
5	水	こどもの日
6	木	後援会監事監査
7	金	消防設備点検
8	土	
9	日	母の日
10	月	後援会三役会
11	火	法人事務局会議
12	水	職員・給食会議
13	木	運営会議
14	金	
15	土	野球招待
16	日	
17	月	
18	火	法人監事監査
19	水	
20	木	リクエストメニュー 横須賀市行政視察
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	法人理事会
26	水	園内研修 各種委員会
27	木	運営会議
28	金	キャリアカウンセリング
29	土	
30	日	
31	月	法人評議員選任・解任委員会

## 6月 行事報告

令和3年度

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	野球招待
6	日	
7	月	施設長会議
8	火	職員・給食会議
9	水	法人事務局会議 衣小との連絡会 運営会議
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	神児研運営委員会
16	水	歯科検診（幼児）
17	木	
18	金	法人評議員会・理事会
19	土	紙芝居ボランティア
20	日	父の日
21	月	
22	火	施設内研修・各種委員会
23	水	運営会議
24	木	リクエストメニュー（6月誕生者会）
25	金	法人事務局会議 キャリアカウンセリング
26	土	プロレス招待
27	日	横須賀市長選挙
28	月	後援会三役会
29	火	神児研月例研修
30	水	

## 7月 行事報告

令和3年度

1	木	職員・給食・寮舎会議
2	金	神児研運営委員会 運営会議
3	土	
4	日	
5	月	関東ブロック児童養護（群馬県）
6	火	
7	水	七夕
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	施設内研修 各種委員会
13	火	
14	水	運営会議
15	木	リクエストメニュー
16	金	キャリアカウンセリング
17	土	
18	日	
19	月	大楠幼稚園終了
20	火	衣小・各中学校授業終了
21	水	法人入札（三和こども園） 夏休み
22	木	海の日
23	金	スポーツの日 東京オリンピック開会式
24	土	横須賀中央ライオンズクラブ招待
25	日	
26	月	
27	火	法人理事会
28	水	
29	木	
30	金	学園行事（海水浴） 三和こども園新設工事安全祈願
31	土	

8月 行事報告

令和3年度

1	日	
2	月	運営会議
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	山の日
9	月	休日
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	旧盆
16	月	学園法要
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	リクエストメニュー
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	各種委員会 衣小・各中学校授業開始
31	火	衣小給食開始 運営会議



9月 行事報告

令和3年度

1	水	
2	木	
3	金	大楠幼稚園2学期開始
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	職員・給食会議
8	水	運営会議
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	リクエストメニュー
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	敬老の日
21	火	十五夜 施設内研修 各種委員会
22	水	運営会議
23	木	秋分の日
24	金	キャリアカウンセリング
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	法人理事会
29	水	中学校給食開始 横浜こども専門学校就職ガイダンス
30	木	

10月 行事報告

令和3年度

1	金	
2	土	
3	日	野球招待
4	月	職員・給食・寮舎会議
5	火	施設長会議（オンライン）
6	水	運営会議
7	木	
8	金	各校前期終了
9	土	
10	日	
11	月	各校後期開始
12	火	
13	水	
14	木	こども医療Cコンサルテーション
15	金	
16	土	大楠幼稚園運動会 プロレス招待 全国里親大会（福岡県オンライン）
17	日	↓
18	月	評議員会（法人）
19	火	施設内研修 各種委員会
20	水	運営会議
21	木	リクエストメニュー 子どもサポート運営委員会
22	金	キャリアカウンセリング
23	土	ベース FLCY ボランティア訪問（作業奉仕）
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	全養新潟大会（オンライン）
28	木	児童健康診断 インフルエンザ予防接種（1回目）
29	金	学園ハロウィーン
30	土	衣小運動会
31	日	ハロウィーン

11月 行事報告

令和3年度

1	月	
2	火	
3	水	文化の日 サッカー招待
4	木	
5	金	
6	土	人形劇団ムーブ訪問
7	日	立冬
8	月	
9	火	職員・給食・寮舎会議
10	水	運営会議
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	学園七五三
16	火	
17	水	
18	木	リクエストメニュー 福祉のしごとフェア
19	金	施設長と児相長との連絡会
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	勤労感謝の日 キャリアカウンセリング
24	水	施設内研修 各種委員会
25	木	児童健診 インフルエンザ予防接種（2回目） 運営会議
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	

12月 行事報告

令和3年度

1	水	法人役員研修	法人理事会
2	木		
3	金		
4	土		
5	日	プロレス招待	
6	月	施設長会議（オンライン）	
7	火		職員・給食・寮舎会議
8	水	関プロ児童養護（オンライン）	運営会議
9	木	平川商事X‘mas寄付	
10	金		
11	土	キャリアカウンセリング	ベースDLAクリスマス寄付
12	日		
13	月		
14	火	中堅職員研修（オンライン）	
15	水	中堅・チームリーダー研修（オンライン）	
16	木	リクエストメニュー	
17	金	浦氏（NPO）クリスマスケーキ寄付	
18	土	プロレスX‘mas食事会招待	
19	日	クリスマスコンサート招待	
20	月		
21	火	ベースNAVFACEクリスマス訪問	園内研修 各種委員会 ワールドメイトX‘mas寄付
22	水	冬至	ベース学童クラブクリスマス寄付 運営会議
23	木	大楠幼稚園終了	
24	金	各校授業終了	学園クリスマス会
25	土	クリスマス	冬休み
26	日		
27	月		
28	火		
29	水		
30	金		
31	土	大晦日	

1月 行事報告

令和3年度

1	土	元旦	冬休み	帰省
2	日	冬休みレクリエーション		
3	月			
4	火			
5	水			
6	木			
7	金	衣小・各中学校授業開始	各校3学期始業式	
8	土			
9	日	横須賀市成人式		
10	月	成人の日	衣小6年修学旅行	
11	火	大楠幼稚園開始	小・中給食開始	職員・給食会議
12	水	運営会議		
13	木			
14	金			
15	土			
16	日			
17	月			
18	火			
19	水			
20	木	リクエストメニュー		
21	金			
22	土	学園行事マラソン大会		
23	日			
24	月			
25	火	園内研修	各種委員会	
26	水	運営会議		
27	木			
28	金	キャリアカウンセリング		
29	土	児童福祉施設作品展		
30	日			
31	月			

## 2月 行事報告

令和3年度

1	火	
2	水	指導監査（横須賀市）
3	木	節分
4	金	立春
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	施設長会議（オンライン） 職員・給食会議
9	水	運営会議
10	木	
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	聖バレンタインデー
15	火	市制記念日 公立高校入試
16	水	
17	木	リクエストメニュー ↓
18	金	「福祉のしごとフェア」
19	土	
20	日	*第三者委員「子ども面接」
21	月	各種委員会
22	火	運営会議
23	水	天皇誕生日
24	木	
25	金	キャリアカウンセリング
26	土	
27	日	*第三者委員「子ども面接」
28	月	

3月 行事報告

令和3年度

1	火	公立高校合格発表 緑ヶ丘女子高卒業式 職員・給食・寮舎会議
2	水	逗葉高校・横須賀南高校・横須賀総合高校卒業式 運営会議
3	木	ひな祭り 三浦学苑高校卒業式
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	衣笠、坂本、大矢部各中学校卒業式
10	木	
11	金	学園卒業卒園式 卒園生を送る会
12	土	
13	日	三和こども園卒園式
14	月	ホワイトデー 法人事務局会議
15	火	施設長会議 各種委員会
16	水	神児研総会 大楠幼稚園卒園式 衣小給食終了 運営会議
17	木	リクエストメニュー 衣小卒業式
18	金	退職職員発表
19	土	三和こども園卒園式
20	日	
21	月	春分の日
22	火	法人理事会
23	水	大楠幼稚園終了
24	木	
25	金	各校終了式 新任職員研修(OT) 春光学園担当・ユニット発表
26	土	各寮異動 春休み
27	日	
28	月	三和こども園発表会
29	火	
30	水	法人評議員会 ムーブ人形劇団ボランティア訪問
31	木	退職辞令

## 16 研修

### (1) 園内研修実施状況

日時	研修テーマ	講師	参加者
5/12	新採用職員フォローアップ研修①	心理士 片山	新採用職員
5/26	職員研修①「zoom研修の参加の仕方」	心理士 片山	全職員
6/22	職員研修②「第三者委員の報告」	第三者委員	全職員
6/25	パソコン研修①基本	心理士 片山	必要職員
6/30	パソコン研修②ワード	心理士 片山	必要職員
7/6	パソコン研修③エクセル	事務員 須山	必要職員
7/9	パソコン教室④パワーポイント	心理士 片山	希望職員
7/12	職員研修③「生活の手引き・職員の手引き 改定部分の読み合わせ」	心理士 片山	全職員
7/15	パソコン研修⑤応用	心理士 片山	希望職員
9/21	職員研修④「子どもの虹・児童養護施設指 導者研修の報告」	指導員 西高	全職員
10/14	子ども医療センターコンサルテーション 「Y・Oについて」	子ども医療センター 庄 Dr	学童寮職員 他
10/19	職員研修⑤「被措置児童等虐待に陥らない ために 不適切な対応の防止」	千葉明德短期大学保育創造学科 佐藤隆司教授	全職員
10/19	新採用職員フォローアップ研修②	心理士 片山	新採用職員
11/24	職員研修⑥オンデマンド研修「マルトリ ートメントが子どもの脳の発達に与える 影響」	福井大学 子どものこころの発達 研究センター 友田明美 Dr	全職員
12/21	職員研修⑦オンデマンド研修「子どもの虹 ミニ講座 4 考えてみよう、子どもの権利」	子どもの虹	全職員
1/25	職員研修⑧「性事故対応ロールプレイ」	性教育委員会	全職員

### (2) 派遣研修実施状況

日時	研修テーマ	参加者	職種	場所
4/16	あすなろ（職業指導員）連絡会	松村	職業指導員	小田原合同庁舎
4/22	子どもの虹オンライン研修 講師等養成研修「研修の企画と実施方法」	片山	心理士	zoom 研修
5/9	ブリッジフォースマイル研修会「子どもの『発 達障害』理解」（講師）	片山	心理士	zoom 研修



5/10	応急手当方法研修	松井	保育士	横須賀市消防局
5/14	安全運転管理者講習	松村	職業指導員	横須賀文化会館
5/21	あすなろ（職業指導員）連絡会	松村	職業指導員	小田原合同庁舎
6/11	子どもと歩む新しい家族の形 真実告知をめぐって	野手	里親支援専門 相談員	オンデマンド研修
6/13	養問研定例学習会「社会的養護における高卒後の進学について」	片山	心理士	zoom 研修
6/14	里親家庭におけるライフストーリーワーク	野手	里親支援専門 相談員	ウィリング横浜
6/16	第2回心理士会	片山	心理士	zoom 研修
6/18	支援者向け養子縁組に関する研修 生みの親から育ての親へ	野手	里親支援専門 相談員	zoom 研修
6/18	あすなろ（職業指導員）連絡会	松村	職業指導員	小田原合同庁舎
6/29	神児研6月研修 チームビルディング	井上	保育士	神奈川県社会福祉会館
7/5	第56回関東ブロック児童養護施設研究協議会	船津 前川	保育士 保育士	zoom 研修
7/9	あすなろ（職業指導員）連絡会	松村	職業指導員	平塚合同庁舎
8/27	第3回心理士会	片山	心理士	zoom 研修
9/9	子どもの虹情報研修センター 児童養護施設指導者研修	西高	指導員	zoom 研修
9/10	令和3年度社会福祉法人会計簿記研修	須山	事務員	オンデマンド配信
9/14	令和3年度児童福祉施設協議会 第1回栄養士会研修会	原澤	栄養士	zoom 研修
9/15 10/28	2021年度第2回里親研修会「心の傷(トラウマ)を抱える子どもの理解」	野手	里親支援専門 相談員	zoom 研修
10/15	児童思春期精神科セミナー「症例を通して児童精神臨床を考える」	唐橋 松林 片山	学童寮副主任 保育士 心理士	webex 研修
10/15	人権研修①子ども間に起きる重篤な事故の予防と対応	田原 田中	指導員 保育士	zoom 研修

10/15	あすなろ（職業指導員）連絡会	松村	職業指導員	小田原合同庁舎
10/16	第 66 回全国里親大会地区里親研修会	野手	里親支援専門 相談員	zoom 研修
10/16	第 66 回全国里親大会地区里親研修会（講師）	片山	心理士	zoom 研修
10/27	第 74 回児童養護施設長研究協議会（新潟大会）	児山	施設長	zoom 研修
10/29	里親支援専門相談員フォローアップ研修	野手	里親支援専門 相談員	zoom 研修
11/5	養問研神奈川支部主催定例学習会「18 歳成人 を迎える社会」	川見 松村 片山	指導員 職業指導員 心理士	zoom 研修
11/12	あすなろ（職業指導員）連絡会	松村	職業指導員	小田原合同庁舎
11/19	人権研修②多様性を認め自分らしく生きられる 社会づくり	田原 田中	指導員 保育士	zoom 研修
12/5	日本子ども虐待防止学会かながわ大会	麦倉	統括主任	パシフィコ横浜
12/8	令和 3 年度社会的養護を担う児童養護施設長 研修会	児山	施設長	オンデマンド配信
12/8	第 35 回関東ブロック児童養護施設職員研修会	加藤 松村	指導員 職業指導員	zoom 研修
12/14 12/15	中堅職員・チームリーダー専門研修会	川見 岡田我 吉越 岡田栞	指導員 保育士 保育士 保育士	zoom 研修
12/17	あすなろ（職業指導員）連絡会	松村	職業指導員	小田原合同庁舎
12/18	第 9 回 LSW 実践・研究交流会	片山	心理士	愛知県社会福祉会館
1/30	鎌倉三浦地域里親会 わか芽会公開研修	野手	里親支援専門 相談員	zoom 研修
2/4	第 2 回関東ブロック児童養護施設事務・運営 管理者研修 茨城大会	須山	事務員	オンデマンド配信
3/5	神奈川県民講座 予防接種の必要性・接種時 期について・新型コロナ	中村	看護師	zoom 研修
3/5	2021 年度第 3 回里親オンライン研修	野手	里親支援専門 相談員	zoom 研修

3/7	令和3年度全国児童養護施設中堅職員研修会	中村	看護師	オンデマンド配信
3/29	児童福祉施設に係る感染症対策について	中村	看護師	zoom 研修

### (3) 評価

- ア 園内研修はほぼ計画通り実施することができた。今年度は zoom 等を使用した遠隔参加型研修が増えることを想定し、年度の初めに職員全員に対して zoom 使用方法の解説と、3人1組でPCを使った操作練習を行った。以降、園として zoom 研修への職員派遣にも積極的に取り組んだ。また、試験的にオンデマンド型の職員研修も行ったが、一部、通信状況が悪く途切れてしまったところがあり、安定的な接続を確保するハード面での対応の難しさを感じた。
- イ パソコンの基本操作や文書・表計算ソフト等の使用に習熟していない職員が散見されたことから、今年度はレベル・使用目的に合わせた5回のパソコン講座を実施した。今後も、スマホは使えるがパソコンを本格的に使用したことがないという職員が増える可能性があり、必要に応じて開催を検討していきたい。
- ウ 昨年度に引き続き、新採用職員に対するフォローアップを含めた研修を2回行った(3回目は幼児寮での新型コロナ発生により中止した)。また、子ども医療センターのコンサルテーションでは1ケースについて検討を行った。
- エ 神児研研修は新型コロナウイルスの影響によりほとんどが中止されたため、ほぼ不参加となった。
- オ 小規模グループケアを定着させていくため、神児研の施設間交流研修の制度を利用し、学童寮・幼児寮職員各1名の他施設への派遣を検討していたが、新型コロナウイルスの影響により中止した。

## 17 ボランティアの受入状況

グループ等の名称	活動内容	年間延人数(構成員)	活動歴等
米海軍横須賀基地司令部 極東海軍施設技術部隊(NAVFAC) 気象台(NOWAC) 第七艦隊(旗艦ブルー・リッチ) (空母ロナルド・レーガン) 第七潜水艦群、希望教会 サリバンスクール、FLCY、消防隊 その他	年間を通して金品及び 招待行事などを含めて多大 な援助	多 数	戦後 76年
横須賀西ロータリークラブの方々	〃(含交流会)	〃	年 1回
横須賀中央ライオンズクラブの方々	〃(含交流会)	〃	年 3回

フィリップモリスジャパン	毎年の寄付と作業奉仕	〃	年 数回
ライジング・サンの方々	訪問行事とランドセルの寄付	〃	年 2回
(社)日本中国料理協会湘南支部・煌蘭	招待行事	多 数	年 1回
日本水産観光株式会社	招待行事	多 数	年 1回
湘南衣笠ゴルフ(株)・大神設備工業(株)の方々	招待行事と寄付	〃	年 数回
ピアノボランティア	ピアノ教室	1人	週 1回
すずらんグループ	作業奉仕	多 数	週 1回
横・横代理店倶楽部	寄付	多 数	年 数回
紙芝居ボランティア	紙芝居	1人	年 3回
衣笠社協青少年育成部会・ムーブの方々	人形劇などの訪問行事	約20人	年 2回
Miura Sewing Ohana	幼稚園、学校で必要な縫物	多 数	年 数回
写真ボランティア	学園・学校・文体行事等の写真	1人	年 数回
JFH「浦廣憲」氏他	クリスマスプレゼント訪問	多 数	年 1回

## 18 実習生受け入れ実績

大学名	人数	実習期間	オリエンテーション 実施時期
横浜女子短期大学	2名	2021年5月11日(火)～5月23日(日)	4月下旬
洗足こども短期大学	2名	2021年6月21日(月)～7月2日(金)	6月上旬
横浜こども専門学校	2名	2021年7月5日(月)～7月15日(木)	6月中旬
東洋英和女学院大学	2名	2021年8月9日(月)～8月21日(土)	7月上旬
鎌倉女子大短期大学部	1名	2021年8月23日(月)～9月4日(土)	7月下旬
田園調布大学	2名	2021年9月6日(月)～9月18日(土)	8月上旬
鎌倉女子大短期大学部	1名	2021年9月20日(月)～10月2日(土)	7月下旬
蒲田保育専門学校	2名	2021年10月12日(火)～10月23日(土)	9月中旬
横浜女子短期大学	2名	2021年10月27日(水)～11月8日(月)	9月下旬
横浜保育福祉専門学校	2名	2021年11月29日(月)～12月10日(金)	12月上旬
和泉短期大学	1名	2022年2月7日(月)～2月9日(水) 中途終了	1月上旬
横浜高等教育専門学校		受け入れ辞退	1月上旬

各校2名から4名の受け入れ予定であったが、1名の実習生がコロナウィルスの濃厚接触者となったため時期をずらして1名ずつ受け入れを行った。また、当園でのコロナウィルス感染状況

から、2月中旬の実習生に実習の中途終了をお願いした。また、2月下旬予定の1校については実習生の受け入れを辞退させて頂きました。当該の実習生および学校には大変ご迷惑を掛けましたこととお詫び申し上げます。実習生から実習中の日々の反省会でよく話を聞いてもらえて良かった、疑問に感じたことが分かった等と感想をもらっています。

注1 実習は、幼児寮と学童寮で受け入れを行う。

注2 実習の受け入れ窓口と調整は、副園長が担当する。

注3 実習オリエンテーションについて、実習開始日の1ヶ月程度前に副園長が行う。

注4 実習については、当園が作成した「実習の手引き」を基本として実施する。

注5 勤務表は、寮の協力を得て作成し、実習の前日に配属寮の職員または副園長が配付する。

## 19 食育・年間行事食・リクエストメニュー実施状況

### (1) 行事食の実施状況

食育委員会年間まとめ参照

### (2) リクエストメニュー実施状況

#### ア リクエストメニューのオーダー

月別	オーダーする子ども達	月別	オーダーする子ども達
4月22日	4月誕生者	10月21日	10月誕生者
5月20日	5月誕生者	11月18日	11月誕生者
6月24日	6月誕生者	12月16日	12月誕生者
7月15日	7月誕生者	1月20日	1月誕生者
8月26日	8月誕生者	2月17日	2月誕生者
9月16日	9月誕生者	3月17日	3月誕生者

#### イ 実施内容

リクエストメニュー実施計画書の通り実施した。コロナ感染予防のため食堂での食事は中止とし、各ユニットでの食事とした。少人数での食事となり、ゆったり落ち着いた雰囲気の中食事をする事が出来て良かった。

### (3) 料理体験

コロナ感染予防のため、ユニット調理、料理体験は計画通りには実施することが出来なかったが、餃子パーティー、チョコ作り、お好み焼き作り、ポップコーン作りを少人数で実施した。

### (4) 食育ポスターの作成と掲示

献立表に栄養について一言コメントを載せ、各ユニットに掲示した。

食育新聞を食堂に掲示した。

## 20 各委員会の年間の取り組み

### (1) 食育委員会年間の取り組み

#### <目的>

・食育委員会では、食を通じて子どもたちの健全な育成と自立を支援する活動を行っていく。

#### <活動内容>

- ・年5回の食育新聞の発行…春・夏・秋・冬各号
- ・流しそうめん大会…新型コロナウイルス感染防止のため中止
- ・餅つき大会…新型コロナウイルス感染防止のため中止
- ・野菜栽培…食育を目的とし、栽培の大変さを学ぶ
- ・料理体験の実施…新型コロナウイルスの影響がある中、何とか4回実施した。
- ・リクエストメニュー・行事食の実施

#### <活動報告>

#### \*年間行事

	行事名	行事食（含むおやつ・夜食）
4月6日	入学式	ひれカツ・千キャベツ・プチトマト・ポテトサラダ・味噌汁
5月5日	こどもの日	カレーライス・ツナサラダ・牛乳プリン・かしわ餅
7月7日	七夕	七夕そうめん・夏野菜天ぷら・桃
9月21日	十五夜	栗ご飯・鮭のホイル焼き・治部煮・お浸し・すまし汁・十五夜饅頭
11月15日	七五三	赤飯・串カツ・千キャベツ・トマト・春雨サラダ・味噌汁・千歳飴
12月22日 25日	冬至	南瓜料理（南瓜煮物）
	クリスマス	フライドチキン・星カレーライス・コールスローサラダ・クリスマスケーキ
	大晦日	にぎり寿司・年越しそば いちご みかん
1月1日 7日 11日	正月	雑煮・おせち料理
	七草	七草粥
	鏡開き	お汁粉
2月2日 14日	節分	恵方巻・きゅうりの浅漬・豚汁・節分ロール・鬼打ち豆
	バレンタインデー	チョコレート
3月3日 14日	ひな祭り	おひな手巻き・茶碗蒸し・菜の花お浸し・うしお汁・ケーキ・りんご餅
	ホワイトデー	グミ

*料理体験		
1月20日	年少児	お好み焼き作り
2月7日	2F	餃子パーティー
2月11日	小中高生・女子	チョコレート作り
3月18日	幼児	ポップコーン作り
3月21日	3F	餃子パーティー

<年間計画>

- ・食事マナー…継続して、全児童対象に食器の並べ方・正しい姿勢についてポスターを掲示し指導した。
- ・行事食、伝統行事を継承する。

## (2) 性教育委員会年間の取り組み

### ①年間活動

日にち	内容
4月27日(火)	①昨年度の振り返り ②今年度の計画検討 ③といれ新聞作成のテーマ・担当決め
5月26日(水)	①幼児～小学生ハッピークラブ報告(いいタッチ悪いタッチ・プライベートゾーン) ②といれ新聞6月号の共有・7月号のテーマ検討
6月22日(火)	①小学生ハッピークラブ報告(3F・水着の着替え方) ②といれ新聞7月号の共有・8月号のテーマ検討 ③児童に関する情報共有
7月12日(月)	①小学生ハッピークラブ報告(2F・水着の着替え方) ②といれ新聞8月号の共有・9月号のテーマ検討 ③児童に関する情報共有
8月30日(水)	①といれ新聞9月号の共有・10月号のテーマ検討 ②児童に関する情報共有
9月21日(火)	①幼児ハッピークラブ報告(幼児寮・水着の着替え方) ②といれ新聞10月号の共有・11月号のテーマ検討 ③秋のハッピークラブについて検討(パーソナルスペース)
10月19日(火)	①といれ新聞11月号の共有・12月号のテーマ検討 ②児童に関する情報共有
11月24日(水)	①小学生ハッピークラブ報告(パーソナルスペース) ②といれ新聞12月号の共有・1月号のテーマ検討 ③児童に関する情報共有

12月21日（火）	①といれ新聞1月号の共有・2月号のテーマ検討 ②性教育ロールプレイ研修についての検討 ③児童に関する情報共有
1月25日（火）	①といれ新聞2月号の共有・3月号のテーマ検討 ②性教育ロールプレイ研修についての直前確認 ③児童に関する情報共有
2月21日（月）	①といれ新聞3月号の共有・4月号「新型コロナ特集」内容検討 ②性教育ロールプレイ研修のふりかえり ③性事故対応チャート改定のための検討
3月15日（火）	①といれ新聞4月号の共有 ②性事故対応チャート改定のための検討 ③児童に関する情報共有

#### ②といれ新聞について

今年度は、持ち回りで作成する共通コラム部分と各フロアで作成するオリジナル部分を合わせた「といれ新聞」を、性教育委員会として毎月発行することができた。話題は新型コロナの感染防止対策から、予防接種の重要性・整理整頓の仕方・衣替え・乾燥ケアなど多岐に渡ったが、子どもたちは毎月貼り出される記事をよく読んでおり、内容に関する反応も良かったとのことで、できれば次年度以降も継続していきたいと考えている。

#### ③性事故対応チャートの改定について

チャートを作成したのが2017年のため、今年度の性教育ロールプレイ研修における職員の感想を踏まえ、5年ぶりに改訂版を作成することとした。性事故発生時は細かい文章を読むだけの心のゆとりがないということで、今回はピクトグラムを使用した「視覚型」の試作版を作成中である。また、チャートを探す余裕がない場合に備え、日ごろから事務所内に対応のキーワードになる標語（①とにかく落ち着け②まずは分離③だれかに相談④チャートを確認）を掲示することとした。標語を載せた簡易ポスターも作成中である。

#### （3）行事委員会年間の取り組み

##### 【季節の行事】

##### （鯉のぼり）

- ・8:00～16:30頃こいのぼりを出す。行事委員が出勤している時は定時に鯉のぼりを出す事が出来ていた
- ・屋上に飾ったこいのぼりを見て、うれしがったり、兜を見て「格好いい」など見入る子どもも多かったです。鯉が思っていたものよりもずっと大きくて、子どもたちも喜んでいてよかったです。



(七夕) ~商店街七夕中止

(学園七夕)

- ・理事長から竹をいただき玄関に飾り付けを行う。みんなそれぞれ自分の短冊をつるして飾り付けをして学園の中で七夕を楽しむことができました。飾られた竹が立派で子どもたちも喜んでいました。

(学園海水浴)

- ・予定通り実施。参加児童は楽しんでいましたがコロナウィルスの対策は今後も要検討。コロナの影響で以前のようにはできなかったが、海でたくさん遊べて喜んでいた子がいた。反面、海に対して恐怖心があって、入れない子が多かった。ゲームがやりたいという意見が多かった。

(学園流しそうめん・BBQ 大会) ~新型コロナウイルスの為中止

(夏祭り開催)

- ・園庭は使用せず食堂にて実施。(綿菓子、焼き鳥、フランクフルト、かき氷、ヨーヨー釣り)フロアごとに分かれて、時間帯で区切り行っている。行事委員の着ていた法被や用意した夏祭りの効果音、飾りも相まって、それなりに夏祭りの雰囲気再現する事が出来ていた。来年もやりたいという意見が多く、子どもたちはとても楽しかった様子。夏祭りの軽食や夕食時に出たお弁当のラインナップは要検討。

(ベースハロウィン) ~新型コロナウイルスの為中止

(学園ハロウィン)

- ・ベースハロウィンが中止となったため、学園でのみ開催。園内6か所に分かれてブース飾りつけ、おやつ配りを行う。縦割りのグループを複数構成して、各ブースに被らない様にローテーションするように実施。ブースでは各ブースの担当が各々工夫を凝らして遊び等を提案・企画して、参加児童は楽しんでいたと思われる。思ったより回転率が速く、ブースに被ってしまったり、当日になってから新たなブースもあり、新型コロナウイルス対策は練っていたつもりだったが、密になってしまったところもあった。来年度実施の際は、要検討。
- ・ブースの内容によって積極的に参加できた子と怖がってなにもできなかった子がいたが、ハロウィンの雰囲気は楽しめたと思う。

(学園餅つき大会) ~新型コロナウイルスの為中止

(ミニ運動会)) ~新型コロナウイルスの為中止

(学園クリスマス) 各階ごとに飾りつけ

(園内 マラソン大会)

- ・今年初開催。夕方の練習は皆積極的に参加していたし、大会自体も楽しそうに臨んでいた。職員の協力もあり、概ね成功したと判断できる。
- ・マラソン部参加人数が減っており、途中でやめた人もいた為、中高生5人の参加だった。学園児童、職員での駅伝大会を実施。楽しむことができた。

(ちびっこマラソン)

- ・練習は児童皆で楽しそうに取り組んでいた。
- ・皆積極的にマラソンを楽しんでいて、体力がたくさんついてきて良かった。来年は全員参加が

できるように工夫していきたい。

(節分)

- ・例年通り実施。各フロアで豆まきをしている。2Fは少人数だったが、交流部屋を使い、楽しく豆まきをする事が出来た。
- ・幼児寮は職員が鬼の役になって豆を投げましたが、ほとんどの子が豆まきを楽しんでできたので良かったと思う。
- ・3Fは鬼滅の刃の的を作って豆まきを実施。

(ピアノ発表会) ~新型コロナウイルスの為中止

(ひな祭り)

- ・1F~吊るし雛を作ってもらい、かわいらしくとても好評だった。
- ・3F~忘れずに雛人形の出し入れをすることができた。雛人形購入希望。1Fのような吊るし雛も欲しい。

(卒園生お別れパーティー)

- ・新型コロナウイルスの為、食堂での実施は不可。リクエストメニューと同じように各フロアで実施。
- ・オードブルで各々好きなものを楽しみながらたくさん食べることができた。
- ・お寿司(特に生もの)が人気でした。
- ・オードブルの肉団子があまりがち。それ以外は好評でした。

### 【文体行事】

6月 児童福祉施設卓球大会~新型コロナウイルスの為中止

8月 児童福祉施設野球大会~新型コロナウイルスの為中止

8月 児童福祉施設ソフトボール大会~新型コロナウイルスの為中止

- ・城山学園と練習試合を実施。練習試合だったが、きちんとユニフォームを着て、遠征に行けてとてもよかったと思う。子供たちも楽しそうに参加していた。

8月 児童福祉施設水泳大会~新型コロナウイルスの為中止

11月 児童福祉施設駅伝大会~新型コロナウイルスの為中止

1月 送別マラソン大会~新型コロナウイルスの為中止

2月 あすなる交換会~新型コロナウイルスの為中止

あすなる作品展

- ・新型コロナウイルス対策の為、見学なし。審査のみで実施。

#### (4) 広報委員会年間の取り組み

##### ①年間分担表

役割分担	担当	内容・備考
春のひかり発行	田原 t	年間三回発行
学園だより	阿部 t	月一回発行
行事報告	田中 t	都度発行
連絡会記録	田中 t	記録チェックほか
写真発注、配布	西高	都度発行
年間計画、年間反省	西高	

##### ②反省

- ・春のひかりは誤字などの発見に時間がかかってしまった。制作日数も事前に出しているがあまり守れていなかった。
- ・写真の回覧方法について。以前より発注・管理は楽になったが、回覧してくれない人は一定数居る。委員会で最終チェックを行なっているが、児童によっては写真の枚数に隔たりがあることもしばしば。
- ・年間計画、年間反省については配慮して頂き、うまく担当分をこなすことができた。来年も引き続きお願いしたい。

## 20 避難訓練実施状況

実施予定日	出火想定場所	留意点
4月22日	会議室天井の漏電による出火	最初の訓練の為、子ども達がどの様に避難するかを見る。その後消防活動編成の説明、避難方法・避難場所についての説明を行う。特に避難方法・避難場所については細かく指導を徹底させる。併せて消火器・火災報知機の使用方法的説明も行う。
5月20日	2階春風 LDK のアイロンの消し忘れによる出火	避難時の避難誘導班の動きを重点として行う。又、連絡・避難時間の短縮を図る。
6月24日	給食室のバーナーの過熱による出火（総合訓練）	総合訓練の実施（含む消火器の使用訓練）。園児・消防署への連絡（明確な）・避難時の避難誘導班の動きを重点として行う。又、連絡・避難時間の短縮を図る。その後消火器使用訓練を実施する。
7月15日	学童寮3階白梅 LDK 天井よりの漏電による出火	避難誘導班の動きを重点にして行い、又、新たに消火班の動き（消火体制・消火器の使用方法的）も重点に加え消火体制に入るまでの時間の短縮を図る。
8月26日	事務室天井より漏電による出火	夜間想定の為に職員が少ない中での避難誘導を重点に実施する。併せて消火班の動き（消火体制・消火器の使用方法的）、消火体制に入るまでの時間の短縮を図る。
9月24日	地震発生	地震時と火災時の避難方法の違いを園児に理解させ地震時の避難方法を徹底させる。又、地震時の避難場所の周知を徹底させる。
10月21日	学童寮3階土筆 LDK よりアイロンの消し忘れによる出火	・避難時の避難誘導班の動きを重点として行う。又、連絡・避難時間の短縮を図る。
11月18日	会議室天井より漏電による出火	夜間ということで昼間よりも慎重に行動を取らせることを重点に行う。また、避難時における児童の態度（私語・ふざけ・走ること）も重視し併せて戸・窓の開閉状態もチェックする。
12月16日	1階食堂仏壇の火の不始末による出火	園児等の避難時の避難誘導班の動きを重点として行う。また、避難時間の短縮を図る。
1月20日	学童寮2階明星 LDK 天井よりの漏電による出火	消火班の動き（消火体制・消火器の使用方法的）も重点に、消火体制に入るまでの時間の短縮を図る。
2月17日	地震発生	地震時と火災時の避難方法の違いを園児に理解させ地震時の避難方法を徹底させる。又、地震時の避難場所の周知を徹底させる。
3月17日	幼児寮 LDK 天井より漏電による出火（通報訓練）	園児・消防署への連絡（明確な）・避難時の避難誘導班の動きを重点として行う。又、連絡・避難時間の短縮を図る。年度のまとめと、併せて来年度に向けての説明も行う。